

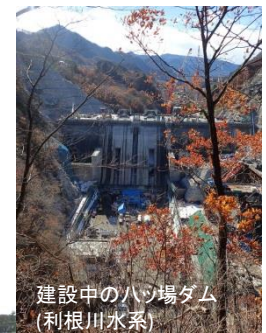
目黒の川の水と 私たちの使っている水は どこから来て どこへ行く？



目黒川・生き物発見隊



埼玉県・滝沢ダム(荒川水系)



建設中のハッ場ダム
(利根川水系)



世田谷区の仙



目黒川・目黒区船入場



目黒区の香川

2018年10月6日 新津 紅 (自然教室Red-Geo主宰、元・目黒区川の資料館)
あらつ べに

写真はすべて新津撮影

【クイズ1】

目黒区の川(呑川、目黒川)は 今、どこから水が来る？

- 1.世田谷区のわき水
- 2.下水処理場からの下水処理水
- 3.東京湾の潮水
- 4.地下鉄の地下水



世田谷区上北沢の將軍池



新宿区上落合の下水処理場



五反田の目黒



品川区から東京湾



写真はすべて新津撮影

清流の復活 一呑川一

呑川は世田谷区新町を源として、大田区大森南で東京湾にそそいでいます。呑川上流は極めて自然的にかんがいの水源として、下流は小舟の舟運に利用されてきましたが、都市化の進展や陸上交通の発展とともにその利用状況が大きく変化し、水質の悪化や水量の減少がみられました。そこで、平成7年(1995年)3月より東京都では清流復活事業を実施し、呑川で清流の復活を行いました。この呑川に流れている清流は、新宿区上落合にある落合水再生センターで高度処理した再生水を利用しています。東京都では、都民が水辺に親しむことができるように、水辺に多様な生物が生息できるように、水質の向上や水量の回復により、のびのびと水辺環境づくりをめざしています。

東京都環境局自然環境部
電話 03-5388-3547

(再生水に関する問い合わせ先)
東京都下水道局建設部広報サービス課
電話 03-5320-6515

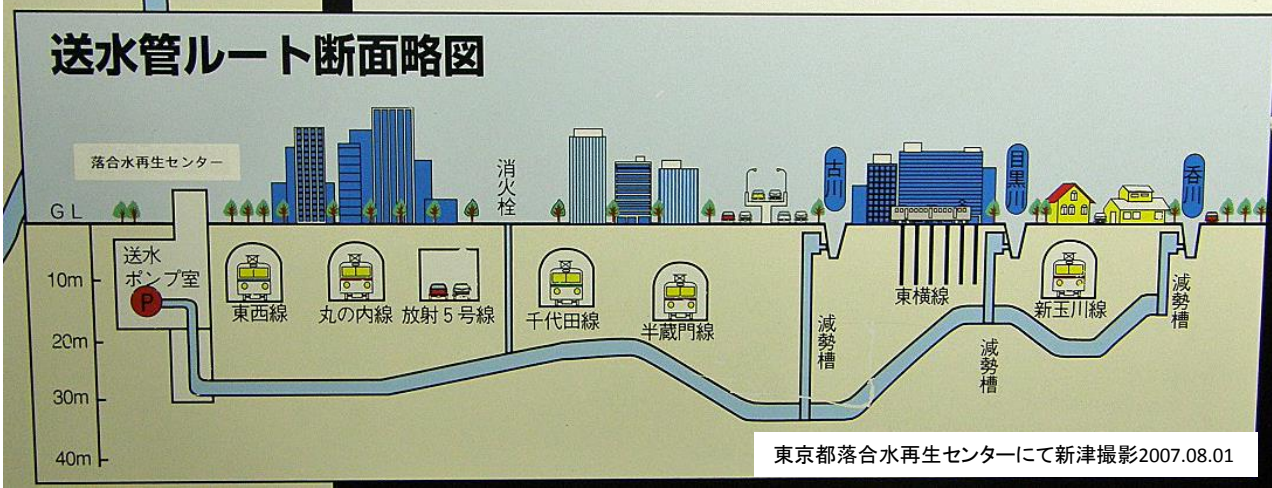


↑東京都下水道局HP『清流の復活』図
http://www.gesui.metro.tokyo.jp/contractor/others/reclaimed_water/youtu/



落合水再生センターからの水が止まった日 新津撮影

↑東工大グランド隣の呑川の看板 新津撮影 2018.09.30



【クイズ2】 私たちの使った水は どこに流れる？

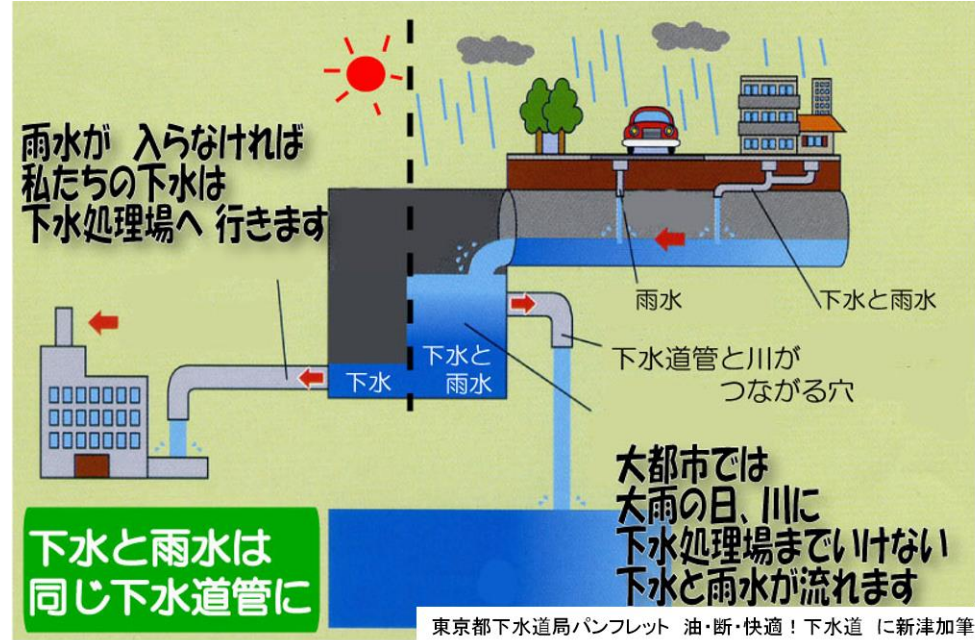
- 1.目黒川や呑川、多摩川に未処理で流れる→東京湾
- 2.東京都内の下水処理場で処理→東京湾
- 3.わからない、知らない、考えたことがない





『東京都下水道局事業概要(平成30年版)』区部下水道全体計画図に新津加筆

http://www.gesui.metro.tokyo.jp/about/pdf/jg30_kubumap.pdf



中目黒の雨水タンク 新津撮影

【クイズ3】 私たちの使っている水道水は どこから来る？

1. 相模川
2. 多摩川
3. 荒川
4. 利根川



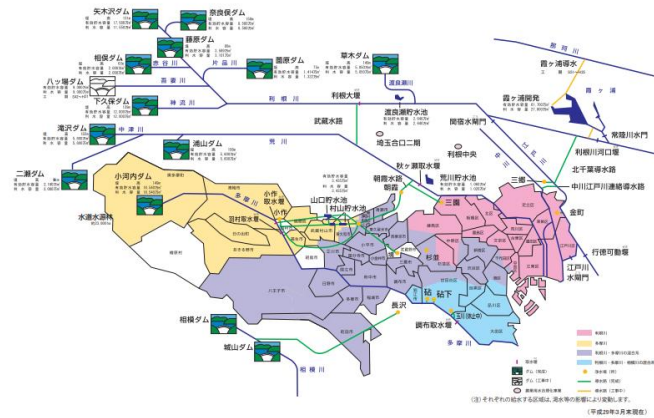


朝霞浄水場に入る荒川の原水



朝霞浄水場俯瞰

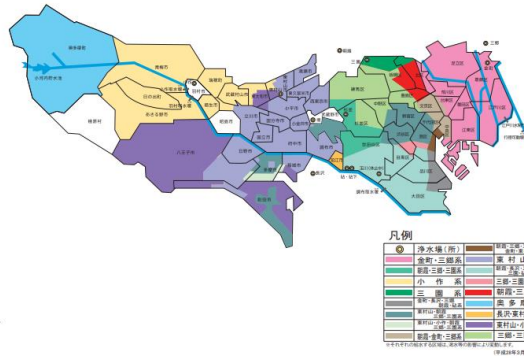
図-1 水道水源と水系別給水区域概要図



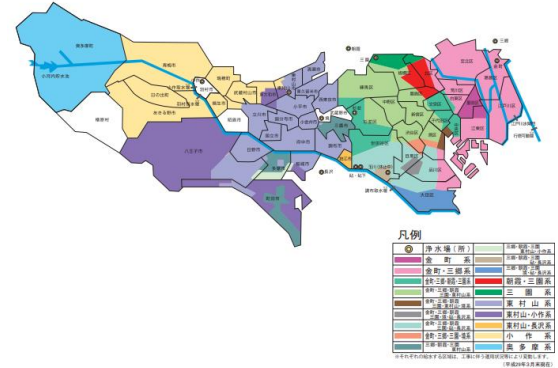
↑東京都水道局HP 配水系統

<https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/suigen/keitou/>

給水区域と配水系統図



給水区域と配水系統図



↑東京都水道局HP 事業概要 給水区域と配水系統図

https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/suidojigyo/gaiyou/pdf/01_gaiyou28_08_02.pdf

https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/suidojigyo/gaiyou/pdf/01_gaiyou29_08_02.pdf

←東京都水道局HP 水道水源と水系別給水区域概要図

https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/suidojigyo/gaiyou/pdf/h28_jigyo_nenpo/h28_nenpo_71.pdf